

# 令和4年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立貴志南小学校

作成日

令和 5年 3月 10日

## 1 教育目標

望ましい人間像をめざし、一人一人の子供の主体性・創造性を養い、心身ともに健康で豊かな人間性や社会性のある子供の育成

## 2 学校自己評価についてのご意見

|                   | 開かれた学校  | たくましく健やかな体   | 大きく豊かな心  | 確かな学力   |
|-------------------|---|--|--|---|
| 指標                | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校の様子がよく伝わった【HP閲覧数1年間に1万回】</li> <li>◆地域学習を学年に応じて1回以上行う【教師100%】</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆朝ごはんを食べた【児童95%】</li> <li>◆積極的に運動を行うよう計画し、実践する【教師95%】</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「わたしは学校が楽しい」【児童95%】</li> <li>◆「命の大切さや社会の決まりについて教えてもらっている」【児童95%】</li> <li>◆QUの学校生活満足群【85%】</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆県到達度調査等の無答率の改善【県平均】</li> <li>◆「学校での勉強がわかる」【児童85%】</li> </ul>  |
| 重点目標に対する意見        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で集まりにくいことも多かったが、できる範囲で行っていた。</li> <li>・保護者が学校に行く機会は一時は減っていたが、段々と戻ってきているように感じる。また地域との関わりも増えてきていると感じる。</li> <li>・避難訓練や小中交流会などで小中の連携を感じられる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校では、体をしっかりと動かしてもらいたい。</li> <li>・朝ごはんだけでなく、給食をしっかり食べているのか、アンケートを実施してもらいたい。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方は、子供の悩みや変化によく気づき、子供の話をよく聞いてくれている。引き続き丁寧な対応をお願いしたい。</li> <li>・子供たちは学年に関係なく仲良く遊べている。</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強の楽しさを感じられることは大切だと思う。</li> <li>・家庭での学習習慣の定着のために宿題がもう少しあってもよいように思う。</li> </ul>                        |
| 取組状況に対する意見        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページや育友会だより、貴志南新聞を、地域の多くの方に見てもらいたい。</li> <li>・地域の方と触れ合う機会は今後もっと増やして行ってほしい。</li> <li>・小学校同士の交流もできればよい。</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・休み時間に運動場で元気に遊んでいる子供たちをよく見かける。元気で何よりである。</li> <li>・放課後も運動場でたくさんの子供たちが遊んでいるのをよく見る。とても元気で見てほほえましい。放課後の開放してもらっているのは有難い。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちの様子を共通理解していただいているのはとてもすばらしいと思う。</li> <li>・人権の授業参観や講演会はすごくよいものなので、もっと参加率をあげていきたい。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書推進の一つの方法として、家庭での宿題として週末などに1冊読むなどの取組があってもよい。</li> </ul>  |
| 取組の適切さの検証結果に対する意見 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページは以前よりは知られているように思える。</li> <li>・地域のスーパーや会社などにもっと見学に行けたらよいと思う。</li> <li>・図書ボランティアの活動も増やしていけたらよい。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校内での感染対策は引き続きいねいに実施してもらいたい。</li> <li>・手洗いについては、継続して指導をお願いしたい。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校中の子供たちにこちらから声をかけると挨拶を返してくれる子がほとんどだが、自らする子が少ないように感じる。自分からあいさつできるように学校と家庭と家庭が協力して取り組んでいければよいと思う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の言葉で説明すると言うのは、今後必ず大切になるので、どんどんそのような機会を取り入れてもらいたい。</li> <li>・どんな意見でも批判せず受け入れる空気を作っていたきたい。</li> </ul> |
| 改善方法に向けての意見       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年はクラブ活動の時に地域の方に指導に入ってもらっていた。今後もこのような取組ができればよいと思う。</li> <li>・育友会の広報部と相談し、学校と地域をつなげるような活動を考えていければよいと思う。</li> </ul>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク着用の基準が変わるが、咳やくしゃみのある時などはマスクをしたりハンカチで覆ったりするなどの指導は継続してほしい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の特性に合わせた授業や対応はなかなか大変なことだが、取り組んでもらえると有難い。</li> <li>・みんなが自分のことを大好きでいられるようになることを望む。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学用品の統一については、連絡が不足しているように感じる。学期に1回くらい知らせてもらってもよいように思う。</li> </ul>                                      |

## 3 その他のご意見

- ・スマホやゲームは、親子の連絡手段であり、子供同士のコミュニケーションツールであり、今後も必要なものであるが、使い方については今後も指導が必要だと思います。また、保護者への啓発も大切だと思います。いじめにつながらないように、犯罪に巻き込まれないように継続した取組が必要だと思います。
- ・子供たちは放課後の遊びでスマホやゲームを楽しんでいるが、学校では極力外遊びや読書活動を進めてもらいたい。
- ・アフターコロナにおける学校での取組について考えていく必要がある。